

管理医療機器 ^{**}機械器具 ^{**}06呼吸補助器
^{**}空気・酸素マスク JMDNコード35171000
(人工呼吸器用マスク JMDNコード70564000)

再使用禁止

アンブディスポフェースマスク

【禁忌・禁止】

＜使用方法＞

* ◆再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

1. 構成

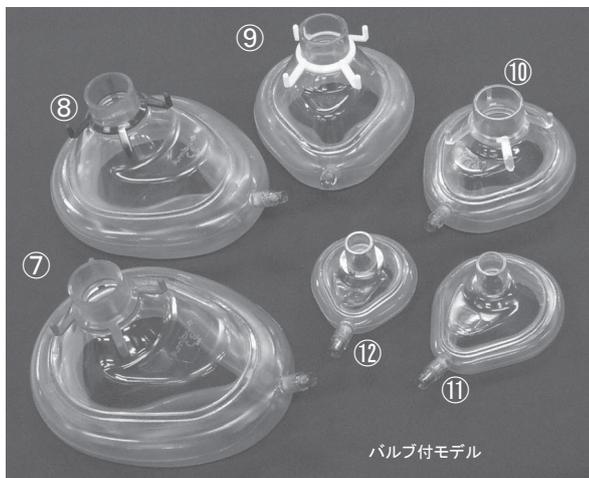
フェースマスク ※ラテックスフリー

- ①アンブディスポフェースマスク ラージアダルト フックリング付
- ②アンブディスポフェースマスク ミディアムアダルト フックリング付
- ③アンブディスポフェースマスク スモールアダルト フックリング付
- ④アンブディスポフェースマスク 小児 フックリング付
- ⑤アンブディスポフェースマスク 乳児
- ⑥アンブディスポフェースマスク 新生児
- ⑦アンブディスポフェースマスク バルブ付 ラージアダルト フックリング付
- ⑧アンブディスポフェースマスク バルブ付 ミディアムアダルト フックリング付
- ⑨アンブディスポフェースマスク バルブ付 スモールアダルト フックリング付
- ⑩アンブディスポフェースマスク バルブ付 小児 フックリング付
- ⑪アンブディスポフェースマスク バルブ付 乳児
- ⑫アンブディスポフェースマスク バルブ付 新生児

添付文書



* バルブなしモデル



バルブ付モデル

2. 原理

フェースマスクが顔に密着し、換気を行うことにより、換気用器具からのガスが患者さんに送られ、また、肺からのガスが(換気用器具の)呼気側回路に流れます。バルブ付モデルでは、カフの膨らみ具合を注射器等により調節できます。

【使用目的又は効果】

※ 麻酔用マスク、人工呼吸器用マスク、空気・酸素マスクの定義から逸脱しない使用目的、効能又は効果

※ ＜本品の使用目的＞

※ 人工呼吸器用マスク、空気・酸素マスクの定義から逸脱しない使用目的、効能又は効果

【使用方法等】

- ①パッケージからフェースマスクを取り出し、フェースマスクに損傷がないことを確認してください。
- ②カフに損傷やリークのないことを確認してください。
- ③フックリングが不要の場合、取り除いてください。
- ④バルブ付モデルでは、市販の注射器を使って、カフの膨らみ具合を患者さんに合わせて、調節してください。
- ⑤使用後は廃棄してください。

【保管方法及び有効期間等】

* 保管中は水のかかる場所、高温多湿な場所、直射日光の当たる場所、埃の多い場所、ガスを発生するおそれのある化学薬品の保管場所、空气中に塩分・イオン分など本品に有害な成分を含んでいると思われる場所等、本品に悪影響を生ずるおそれのある場所を避けてください。

* <保管条件>

* 保管温度：-40～+70℃

* 保管湿度：10～100% (非結露)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者の名称：アイ・エム・アイ株式会社

製造業者名(国名)：Ambu A/S(アンブ社)(デンマーク)